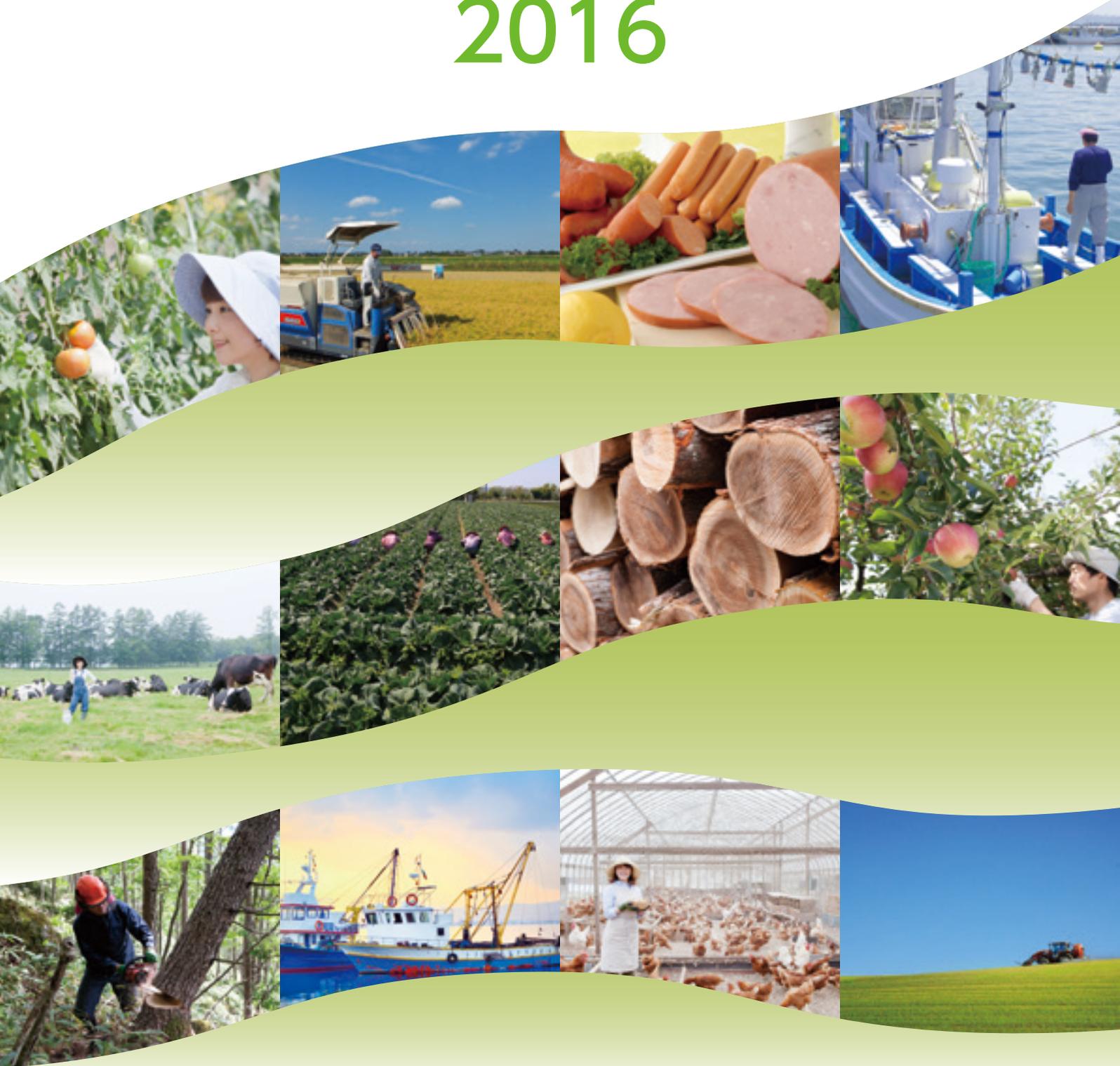


日本政策金融公庫  
農林水産事業のご案内  
2016



日本政策金融公庫

## Contents

2	ごあいさつ
3	日本政策金融公庫の概要
4	農林水産事業の概要
4	主な業務の内容
5	融資の状況と特徴
5	農業分野
7	林業分野
9	漁業分野
11	食品産業分野
13	多様な経営支援サービスの提供
16	農林漁業分野における民間金融サポートの推進
17	融資制度
17	事業目的別にみた主な融資制度
19	融資制度にかかるお知らせ
21	実績資料
22	ご相談窓口一覧

(注)本誌の計数について

1. 単位未満の計数

件数及び金額の単位未満は切り捨てています。

また、比率(%)は原則として表示前桁を四捨五入しています。したがって、合計欄の計数は、内訳を集計した計数と一致しない場合があります。

2. 表示方法

単位に満たない場合は「0」と、該当数字のない場合は「—」と表示しています。

## ごあいさつ

日本政策金融公庫(日本公庫)農林水産事業に対する皆さまの日頃のご理解とご協力に心からお礼申し上げます。

また、このたびの熊本地震により被災された皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。

日本公庫農林水産事業は、国の施策に沿って、農林水産業・食品産業に携わる皆さまの経営発展の支援や自然災害の影響などに対するセーフティネット機能の発揮のため、長期の融資を行うとともに、多様な経営支援サービスの提供や民間金融機関のサポートに取り組んでおります。

昨年度は、内外の諸情勢の変化のもとで新たに攻めの経営展開に取り組む農業経営者の皆さまに対し、事業の将来性、成長性などを積極的に評価して融資を行う事業性評価融資の取組みを本格的に開始しました。

また、引き続き、農業分野においては地域農業の中心経営体となる担い手農業者や新規就農者の皆さま、林業分野においては高性能機械導入を行う素材生産業者や国産材の利用促進を行う林産加工業者の皆さま、漁業分野においては持続可能で収益性の高い生産・操業体制への転換に取り組む皆さま、そして食品産業分野においては国産農林水産物の利用拡大に取り組む食品企業の皆さまなどへの支援を積極的に推進してまいりました。

さらに、東日本大震災により被災されたお客さまへの支援や、大雨・台風といった自然災害などの影響を受けられたお客さまの経営の安定などにも尽力してまいりました。

今後とも、農林水産業の成長産業化に向けた各般の政策の展開を踏まえて、農地集積による規模拡大等の生産体制の強化、6次産業化、海外展開等の取組みに対し、融資・出資などを通じて支援するとともに、自然災害や家畜伝染病、急激な経営環境の変化の影響を受けられた皆さまに対しセーフティネット機能を発揮してまいります。



さらに、資金面のほか、多様化する地域のニーズやお客さまの経営課題にお応えするため、国産農産物・加工食品の展示商談会「アグリフードEXPO」による販路開拓支援、農業・林業・水産業の経営アドバイザーによる相談対応や農林水産物などの輸出のサポートなど、きめ細かな経営支援サービスを提供してまいります。特に農業経営アドバイザーについては、農業経営の法人化、民間金融機関による農業融資の活性化等のニーズに対応するため、アドバイザーの活動推進に向け全国段階での協議会を設立したほか、各地でのネットワーク化を積極的に進めてまいります。

私どもは、この「農林水産業の新たな展開」への支援にあたり、これからも「現場本位」をモットーに、農林水産業・食品産業に携わる皆さまの未来をともに考え、関係機関の皆さまとの連携を密にしながら、農林水産業・食品産業の成長と発展に貢献できるよう努めてまいりますので、さらなるご理解、ご協力を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社日本政策金融公庫  
農林水産事業本部長 高橋 洋